

【取組内容③】 端末およびクラウドを効果的に活用した家庭学習事例集の作成

○内容

- ・端末およびクラウドを効果的に活用した家庭学習の取り組みを教科ごとにまとめ、事例集とした
- ・次のリンクまたは二次元コードから閲覧できるようにしている（Google スプレッドシート が表示）

https://docs.google.com/spreadsheets/d/1xastLJPi_nR1T93NUB4CpfP0vo0m6RREFKJDgi1D3xA/edit?usp=sharing

○ポイント（大切な考え方）

- ・家庭学習を授業とどう結びつけるか（家庭学習と授業の一体的充実）
- ・生徒が端末を活用した家庭学習の意義を感じるか
- ・生徒をやる気にさせるような問いとなっているか
- ・授業と家庭学習とがどう結びつくかについて、生徒と共有
- ・評価基準（ルーブリック）を示す



○反転学習のポイント

- ・単元構想の中での位置づけが重要
- ・教員の準備が負担とならない配慮（YouTube 等既存の動画の活用など）
- ・事前に不明点が明確になり、授業での意見交換が充実
- ・授業でアウトプットの間を設けることで、能動的な学習機会となる

教科（科目）	使用ツール	事例や用途	備考
国語	Google Classroom	教科書を読んで、Classroom に初読の感想を入力し、提出する。授業では、感想を使った活動（コメントし合う、ディスカッション）などを展開する。また、単元を経て、初読の感想からの自身の考えの変化に気づかせる。	Classroom の「質問」機能を活用する。自分の感想を投稿しなければ、他者の感想が見られない。
国語（現代文B）	Google Classroom	新しい教材に入る前の予習プリント（語彙等の確認）を Classroom で配信する。授業までに各自で取り組むよう指示し、解答例も併せて載せておく。	
国語（現代の国語）	Google Classroom	週末課題の提出を Classroom で行わせ、それに対してコメントやアドバイスを返している。事前に提出方法や提出期限を提示し、早く取り組みたい生徒は進んで取り組めるように環境を整えている。	
国語（言語文化）	Google Classroom 動画	授業で参考になる映像や文章を事前に投稿し、授業ですぐにグループ活動や課題に取り組めるようにしている。	

▶事例集の一部